

● ハチの仲間

アシナガバチ
の仲間

スズメバチ科だが、スズメバチに比べ攻撃性はずっと弱く、巣に触らなければ刺されることは無い。イモムシ類を狩り、幼虫に与える。花の蜜も吸う。



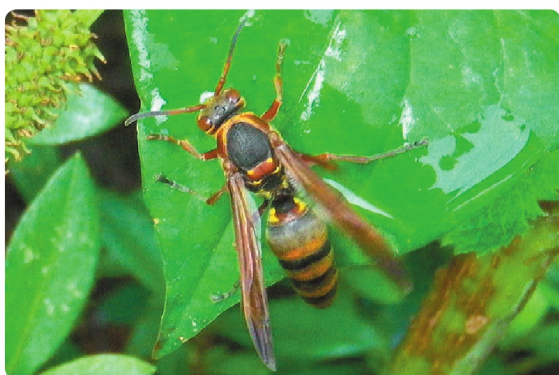
コアシナガバチ

スズメバチ科 体長 11～17mm



アシナガバチでは最もよく見かける。茶褐色に黄色の縞や紋がある。巣は一方向にのみ伸び、反り返る。

反っている巣



キボシアシナガバチ

スズメバチ科 体長 14～18mm



コアシナガバチから黄色の斑紋をとったような感じで、全体的に黒っぽい体色。巣のふたの部分(蛹になるときにつくられる)が黄色いのが特徴。

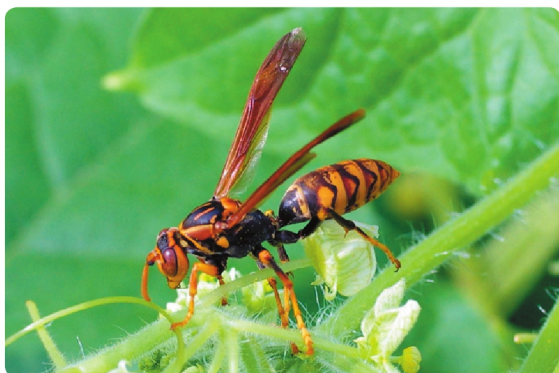
ふたが黄色の巣



フタモンアシナガバチ

スズメバチ科 体長 14～19mm

黒地に鮮やかな黄色の縞や斑紋がある。巣は横向きにつくられることが多い。



セグロアシナガバチ

スズメバチ科 体長 16～22mm



日本のアシナガバチでは最大の種。黒地に黄褐色の斑紋がある。枝や軒下に下向きのお椀を伏せたような巣をつくる。

お椀を伏せたような巣